

平成27年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）
追跡評価結果

課題番号	17002001	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	日韓米独中における3レベルの市民社会構造とガバナンスに関する総合的比較実証研究		
研究代表者名	辻中 豊	研究期間終了時の所属・職	筑波大学・人文社会科学研究科・教授
		現在の所属・職	筑波大学・人文社会系・教授

【評価意見】

研究代表者らの研究に関しては、研究期間中に得られたデータの分析を進めることにより、日本の市民社会と政治の関連や、韓国・米国・独国・中国との比較等についての、新たな知見が順調に生み出されている。本研究は理論先行型というよりはデータ牽引型の研究であったと考えられるが、今後は、国際比較の枠組みを提供するような理論的な発展に繋げていくことが望まれる。

学界への貢献度に関しては、収集した膨大なデータのデータベース化が進められており、学界への大きな貢献であると評価できる。論文の引用も多くなされており、研究成果が他の研究者に十分に利用されていると言える。ただし、日本の政治／社会を中心テーマとした研究ということもあり、国際的学術誌での引用は必ずしも多くないように見えるが、今後、研究代表者等による研究成果の国際的な発信が更に増えることにより、こうした引用件数も増えることが期待される。

研究に関与した若手研究者の多くが、その後順調なキャリアを築いていることは高く評価でき、講演などを通じた研究成果の社会への還元も行われている。現実の政治／社会の在り方に与えるインパクトについても、今後、注目していきたい。